



幌延町広報誌

# ほろのべの恋

2016年 6月号  
(平成28年) NO.620



## ▲幌延町こども議会開催

- 幌延町子ども議会開催
- 移住・定住支援施策をご活用下さい
- 高齢者向け給付金について
- 町営住宅使用料等の不適正な事務処理に係る職員の処分
- 地域おこし協力隊通信 Vol.7



## ▲平成28年度 幌延町ホルスタインショー

# 幌延町こども議会開催



幌延町議会では、次世代を担う子供達が議会の仕組みや将来について考え、質問する体験をすることで、まちのこことやまちづくりなどの町政に対する理解と関心を深めるとともに、町政参画意識の醸成を図ることを目的として、幌延中学校二年生全員による「幌延町こども議会」を開催しました。

子供の視点で見た幌延町の課題及び意見については、今後の町行政並びに教育行政の参考とします。

一般質問及び答弁の要旨は次のとおりです。



佳 杏  
あらまき 荒牧

## 質問要旨

幌延で事故があっ

た時に外科は一番近くでも稚内まで行かないといけない。町の診療所に外科の先生をおくなどしてほしいです。できなければ、救急車の台数を増やしたり、ヘリポートの場所をしつかり整備したりした方が良いと思います。

## 答弁要旨

町立診療所の診療科目には、内科・心療内科・精神科の外に外科を設けており、軽度な傷や軽症の場合は、診療所で浦山所長や出張医が対応しています。重度の傷や重症の場合は、町外の病院へ紹介状を書いたり、緊急性が高い場合は救急搬送を依頼します。

救急車の数については、現在の職員数では対応できないことから、台数を増やすことは難しい状況です。ドクターヘリが離着陸できるヘリポートについては、幌延町内に七か所指定されています。



か果 桃  
おか 岡

## 質問要旨

友達と遊んでいる時に、中学生でも入れるような飲食店があったらいいなと思

ます。気軽に入れる飲食店をつくってほしいです。

## 答弁要旨

こどもからお年寄りまで気軽に交流できる場所があれば、もっと町に賑わいができて良いと思います。役場が、直接お店を作ることはありませんが、新しくお店を始める人や、今あるお店を改修して売り物を増やそうとする人に制度補助金などにより支援するのが役場の仕事です。現在、新たな補助制度により支援するための準備を進めています。



あきひと 誠  
かとう 加藤

## 質問要旨

ぼくたちは、クリーン作戦をしています。毎年外にたくさんのごみが落ちています。名林公園や歩道にあるベンチの横などにゴミ箱を設置した方が良いと思います。

## 答弁要旨

町ではゴミの分別収集により、ゴミの減量化に努めています。ゴミのない、きれいなまちづくりをするためには、まずは利用される皆さんが、ごみを捨ててはいけない場所の意





識を持つことが大切だと思います。

そのためには、公園等を利用する皆さんが、各自ゴミを持ち帰る習慣をつけることが必要と考えています。また、危険物等の投棄防止のためにも、ゴミ箱を設置する予定はありません。



向陽 ひなた  
藤加 かとう

**質問要旨** 私は登校するとき、ホロノエル通りを通るのですが、歩道のタイルに段差があるところがあり、転びそうになるところがあります。ベビーカーを押している人や、高齢者の方にとっても歩きづらく危険だと思いませんか。

**答弁要旨** 公共の道路には大きく分けて、国が管理する「国道」、北海道が管理する「道道」、まちが管理する「町道」があり、ホロノエル通りは、「道道豊富遠別線」という北海道が管理する道路です。

幌延町の地盤はやわらかく、道路や歩道をつくって時間がたつと、デコボコが得意やすい悪

い特徴があります。ホロノエル通りは、通学・通園・通院など様々な人が毎日使う大切な道路ですから、歩くのに危険な状態のままにはしておけないと思いますので、道路を管理する北海道へ改善するようお願いします。



乃里 のり  
実み  
藤と とう  
後ご

**質問要旨** 自宅地震などの災害が起きたときの避難経路と避難場所がわかりにくいです。避難経路と避難場所をもっと町民に知ってもらえるような工夫をすることは出来ないでしょうか。

**答弁要旨** 幌延町内には二十か所の避難所と九か所の一時避難場所を整備しています。避難経路については、被災した場所や災害の規模によって変わる可能性があるため、あらかじめ決まった経路を示すことは難しいと考えますが、防災マップには避難場所を記載しており、避難場所のそばには目印となる看板も設置していますので、普段から、皆さん自身が避難場所を



確認したり、防災訓練や避難訓練などに積極的に参加して、避難場所や避難経路を確認していただきたいと思います。

また、災害の種類によっては一部の避難場所が使用できなくなる可能性もあるため、今後は災害の種類に応じて避難場所を指定したり、わかりやすい防災マップを作成するなど、多くの町民の皆さんに避難場所を知っていただけるよう、検討を重ねていきたいと思います。



伽百 もも  
賀が さ  
佐さ

**質問要旨** 町立診療所から雪印の工場に向かう酪農橋付近の交差点で、車の事故が多発しているの、信号を付けた方が少

しても事故を防ぐことができると思います。

**答弁要旨** 酪農橋付近の事故は多発しているように感じています。現在、町で行っている事故対策としては、看板の設置やミラーを増設しています。

このように事故が多発している地点で事故を防止する手段として、信号機の設置はとても有効な手段ですが、信号機の設置については、道路の形状や用地の問題から、非常に難しい状況にあると思っています。

今後の対策としては、「止まれ」の標識を増設することも有効だと考えており、幌延派出所長や天塩警察署長とも協議しながら、対策をとっていきたいと考えています。



気元 げん  
田白 しら  
白白

**質問要旨** 日本に色々な場所がある中で、深地層研究センターが幌延町にあるのはなぜですか。幌延町だけでなく、他の地域にももう少し増やした方が、研究が進むのではないのでしょうか。

**答弁要旨** 今から約六十年前、資源の少ない日本の国が効率よく電気をつくりだすため、原子力発電に関する研究を始めました。その約三十年後に幌延町は日本の原子力政策に協力することを決め、研究施設を誘致することに地域元氣を取り戻そうとしました。

原子力発電は、燃料を繰り返し使うことができる発電方法ではありますが、発電の過程で放射能レベルの高い廃棄物が出ます。幌延深地層研究センターでは、この廃棄物を地下に安全に処分する方法について、実際の廃棄物を使うことなく研究を行っています。この放射性廃棄物に関する研究は、幌延町だけで



はなく、茨城県の東海村や岐阜県の瑞浪市など他の場所でも行われています。



おん しろ 伊藤 士

**質問要旨** 今、幌延では、公共交通機関の利用が難しくなっていると思います。

例えば、四月のJRのダイヤ編成で、稚内行き列車の本数が六本になりました。そこでほかは、車を所有していない人や、お年寄りの「足」として、町のバスを増やせばいいと思います。

**答弁要旨** JR北海道の減便



のほか、町内の高齢化などに伴う移動手段の対策は、以前から町議会や町内会長会議においても課題とされ、町としても対策を考えてきたところです。近年は、現行の患者輸送バスとスクールバスの利便性を高める対策をとってきましたが、今後さらに増えるであろう高齢者を予測した場合、そういった方々に対する「足」の確保は大きな課題と考えています。

現時点では、その対策は決まっていますが、バスを増やすことも対策の一つだと思います。しかし、町民の皆さんの税金で町政を運営しているため、運行にかかる費用に対し、どれだけ効果があるのか不透明であり、一概にバスの運行と言っても効果的な対策と言えるのか分からないのが現状です。 どういった公共交通対策が幌延町にとって効果的な対策と言えるのかを検討し、町民の皆さんがより生活しやすい町となるように力を尽くしてまいります。



せい や 藤 佐 聖

**質問要旨** こざくら荘で働く人が少なく、多忙すぎている。母もそこで仕事をしていますが、人がいないので負担が多いそうです。

たくさんの方に働いてもらう工夫を町ではどう考えていますか。

**答弁要旨** こざくら荘の職員確保については、運営主体である幌延福祉会が対策しなければなりません。施設の運営は、経費を減らしつつ、安全で良いサービスを提供することが求められます。本年度、幌延福祉会では、人の確保や経費節減のため、給与改定などを実施した結果、経営状況の改善や新規職員の確保等に成果があったという報告を受けています。

しかしながら、まだ対策を始めたばかりですので、経営状況や人の確保の状況などをよくみていきながら、幌延福祉会とともに考えていきたいと思っております。また、介護職の人の確保については全国的な問題であり、本

年度から北海道において介護職を目指す学生への貸付制度の拡充を行っています。 幌延町においても奨学資金の貸付制度を変更し、奨学資金を借りやすく、負担も少なくすむようにしています。町としては、これらの制度を活用して介護施設での働き手の確保を図ろうとしており、幌延福祉会への運営費なども支援しています。



りょう 藤 佐 瞭

**質問要旨** 深地層研究センターでの研究が終わった後、あの施設は残しておくのですか。残しておくなら、子どもから大人まで楽しめるような場所を増やしてほしいです。また、子どもがそこに行く手段がないので、バスを出すなど、子どもたちの行く手段を増やしたら、観光客がもっと増えると思います。

**答弁要旨** 幌延町に深地層研究センターをつくることで、研究をしているところが、将来、放射性廃棄物の最終処分場になってしまうのではないかと



心配や不安を残さないよう、研究が終わった後には地上の研究施設については閉鎖し、地下施設は埋め戻すことを「北海道・幌延町・原子力機構」の三者で約束しています。この提案は夢があっても良いとは思いますが、幌延町の町長として約束をきちんと守ることはとても大切なことだと思っています。 ちなみに、この約束の中には、研究区域内に放射性廃棄物を持ち込まないことや幌延町を将来にわたって最終処分場や中間貯蔵施設としないことも併せて約束しています。



ひろ くと 西澤 寛

**質問要旨** 幌延町を活性化さ





## ～移住・定住支援施策をご活用ください～

移住・定住の増加、福祉の向上、地域経済の発展を目的に各種支援を行います。

### 【幌延町移住定住促進持家住宅建設等奨励事業】

#### (1) 対象要件

- ①対象者：町民又は移住等により町民になろうとする者
- ②対象工事：新築・改修・取得

#### (2) 補助金算定 [消費税抜きで算定]

- ①補助金額：費用×20%（上限：新築300万円・改修100万円・取得150万円）  
※新築・改修の町外業者施工の限度額～新築240万円・改修80万円（8割）
- ②事業費下限：新築・取得100万円以上、改修50万円以上

#### ◇補助制度活用例 [消費税抜きで算定]

##### ①2,700万円で住宅を新築

新 築：2,500万円 × 20% = 500万円 ⇒ 補助金300万円※補助金上限

##### ②1,100万円で土地（300万円）と建物（810万円）を購入し、540万円で改修

建 物：750万円 × 20% = 150万円 ⇒ 補助金150万円

改 修：500万円 × 20% = 100万円 ⇒ 補助金100万円

計 補助金250万円

### 【幌延町民営賃貸住宅建設促進助成事業】

#### (1) 住宅要件等

- ①戸数：1棟2戸以上
- ②床面積：1戸あたり（1LDK：40㎡以上・2LDK：50㎡以上）
- ③申請者及び親族（2親等以内）の戸数1/4を超える入居は不可
- ④対象工事：建築及び外構工事一式
- ⑤家賃の上限設定：建設工事費を建設戸数で除し、0.55%を乗じた額以内

#### (2) 補助金算定 [消費税抜きで算定]

- ①町内業者施工：費用×30%（1戸あたり上限1LDK：200万円・2LDK：300万円）
- ②町外業者施工：費用×20%（1戸あたり上限1LDK：130万円・2LDK：200万円）

#### ◇補助制度活用例 [消費税抜きで算定]

##### ①4,050万円で1棟4戸（2LDK×4戸）を建設（町内業者施工）

3,750万円 × 30% = 1,125万円 ⇒ 補助金1,125万円

##### ②3,456万円で1棟4戸（1LDK×4戸）を建設（町外業者施工）

3,200万円 × 20% = 640万円 ⇒ 補助金520万円※補助金上限

#### □その他の施策

##### 【移住促進住宅運営事業】

現在、満室（2戸入居中）

##### 【空き家・空き地バンク運営事業】

町内の空き家及び空き地を調査し、町が仲介役となる「空き家・空き地バンク」を整備中

※登録を検討されている方はお気軽にお問合せください。

#### ◇問い合わせ先及び申請先◇

産業振興課企画振興グループ 電話：5-1113（内線：232, 233, 234） 告知端末：5-8814

# 高齢者向け給付金

平成28年7月11日（月）まで受付中

町では、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、平成28年前半の個人消費の下支えにも資するよう、「高齢者向け給付金」を支給します。給付金の概要については、次のとおりです。

## 1. 支給対象者 次の①～③の全ての条件を満たす方

- ① 平成27年1月1日時点（基準日）で幌延町に住居登録がされている
- ② 平成28年度中に65歳以上となる者（昭和27年4月1日以前生まれ）
- ③ 平成27年度分町民税（均等割）が課税されていない（非課税者）

※ 課税されている方の扶養となっている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外です。

## 2. 支給額 給付対象者1人につき30,000円

## 3. 申請方法 幌延町広報誌『ほろのべの窓』4月号に申請書等を折り込んでいますので必要事項の記入を行い、関係書類を添えて郵送・持参等により、保健福祉課戸籍福祉グループまたは問寒別出張所へ提出してください。

※ 基準日以降に転出された方には、別途申請書等を郵送します。

## 「高齢者向け給付金」に関するお問合せ専用ダイヤル

厚生労働省では、高齢者向け給付金に関する一般的な問合せに対応するため、専用ダイヤルを設置しています。

制度の概要についてのお問合せは、下記専用ダイヤルをご利用ください。

- 厚生労働省 「高齢者向け給付金」 ☎0570-037-192
- 受付時間 平日の午前9時から午後6時まで

## 「高齢者向け給付金」をよそおった “振り込め詐欺”や“個人情報”の詐欺”にご注意ください！！

- ・市町村や厚生労働省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは絶対にありません。
- ・ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- ・市町村や厚生労働省などが、「高齢者向け給付金」を支給するために、手数料の振込を求めると等は絶対にありません。

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、迷わず、役場や警察署（又は警察相談専用電話（#9110））にご連絡ください。

担当：保健福祉課戸籍福祉グループ（電話5-1115、告知端末5-8813）





4月17日



### 第44回 天北地区 追分民謡発表会

天北支部と幌延民謡愛好会主催の追分民謡発表会が、幌延国際交流施設で開催されました。発表者のきらびやかな衣装と迫力ある唄声に、聴衆は一気に引き込まれました。



まちの



# 話題

4月20日



### 火災予防パレード

幌延市街、問寒別市街において、春の防火パレードが行われました。消防車や救急車、タンクローリーなどが町内をパレードし、火災の予防を呼びかけました。



4月26日



### 天塩川下流減災 対策部会を開催



「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく対策を推進し、社会全体で洪水に備えることを目的として、河川管理者、北海道、市町村等で構成する天塩川下流減災対策部会が開催されました。

4月26日



### 財務行政 懇話会を開催



国の財政や金融に関する施策等について理解を深めることを目的として、北海道財務局旭川財務事務所が財務行政懇話会を開催しました。参加した関係者は、「財政・経済の現状と課題」「金融犯罪にあわないために」をテーマとした講演に、真剣に耳を傾けていました。

4月29日



### 第47回 天塩地区 防犯少年剣道大会



天塩地区防犯協会連合会主催の少年剣道大会が、総合体育館で行われました。幌延、天塩、遠別、豊富の4つの地域から少年少女剣士たちが参加し、熱戦を繰り広げました。





5月8日



## 長応寺 葵祭り



✎ 長応寺で毎年開催される葵祭りにおいて、室町時代に描かれた絵巻茶羅等の寺宝が一日限りで公開されました。八幅からなる絵巻茶羅は保存状態が良く、色彩が鮮明に残っておりました。



5月6日



## 幌延町 ホルスタインショー

✎ 今年も乳牛改良や飼育技術の向上を目的としたホルスタインショーが、共進会場で開催されました。酪農家自慢の牛が勢ぞろいしました。



5月12日  
15日



## 問寒別生涯学習センター 開館記念イベント

✎ 問寒別生涯学習センターの開館を記念し、5月12日に横山アディナさんを講師としたクッキング教室、15日には新田親子×Ezo' nコンサートが開催され、大盛況のイベントとなりました。



↑コンサート

5月15日



## 第1回 工作実験教室

✎ 本年度第1回目の工作実験教室が開催され、57名の参加者がそれぞれ工夫を凝らしたソーラーカー作りに挑戦しました。また、深地層研究センターでの研究内容や地下施設見学の紹介についても学習しました。



深地層研究センターでの研究内容や地下施設見学の紹介についても学習しました。

◀クッキング教室



## 平成28年度エネルギー関連施設 見学会の開催について

昨年度に引き続き、「児童・生徒の部」と「一般の部」の2回に日程を分けて、「エネルギー関連施設見学会」の開催を予定しています。

参加募集につきましては、後日、告知端末機等でお知らせしますので、たくさんのご応募お待ちしております。

なお、応募が定員を超えた場合は、過去の見学会参加回数等を考慮し、選考させていただきますので、ご了承ください。

### ◇見学会日程（予定）

#### ①児童・生徒の部

※対象：幌延町在住の小学校5年生から中学校3年生まで  
8月2日（火）から8月4日（木）まで

#### ②一般の部

※対象：幌延町民  
10月8日（土）から10月10日（月・祝）まで

### ◇見学会先（予定）

茨城県東海村 「東海研究開発センター 他」

### ◇定員

①児童・生徒の部 30名

②一般の部 20名

■本事業は、広報・調査等交付金事業として実施します■



情報

## インフォメーション

### 運転免許更新時 講習のお知らせ

#### 違反運転者講習（2時間）

6月18日（土）15時30分から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」

#### 一般運転者講習（1時間）

6月18日（土）14時から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」

#### 優良運転者講習（30分）

6月18日（土）13時から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」

## 先天性風しん症候群予防のため 抗体検査料を道が助成します

北海道では「先天性風しん症候群」の発生を防止するための対策として、妊娠を希望する出産経験のない女性等を対象に、風しん抗体検査料を助成します

○対象者 北海道に在住の方のうち、いずれかの項目に該当する方。

①妊娠を希望する出産経験がない女性

②妊娠を希望する出産経験がなく、かつ抗体ができない女性の配偶者（事実上婚姻関係のある方を含みます）並びに同居者

③風しん抗体価が低い妊婦の配偶者並びに同居者

\*ただし「過去に抗体検査を受けたことがある」「過去に2回風しん予防接種を受けている」「検査により風しんと判断されたことがある」方は除きます。

○実施内容 一旦、協力医療機関に料金を支払った後、風しん抗体検査費用を助成します。

○助成金額 検査方法によって変わります。E I A法6,690円、H I法5,250円（どちらかの検査方法により1回のみ）を限度として助成します。

○申請書類の提出先

北海道風しん抗体検査事業補助金交付申請書と領収書、並びに住所地を証明する書類（健康保険証、運転免許証、はがき等、なお同居者の場合は、ご自分と対象女性の住所地を証明する書類両方の提出が必要）の写を持参し、住所地の道立保健所（又は支所）に提出してください。（郵送可。ただし提出締切日必着。）

○実施期間 平成28年4月1日から平成29年3月10日

○申請書提出期限 平成29年3月15日必着

○協力医療機関 北海道のホームページ又は最寄の保健所にお問い合わせください。

○お問い合わせ先 北海道稚内保健所健康推進課 ☎0162-33-3703

## 6月は「外国人労働者 問題啓発月間」です

国内で就労している外国人は多数おりますが、その就労状況を見ると、社会保険等の未加入や適正な労働条件が確保されていない等の問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認下さい。

- ① 就労が認められる在留資格であること
- ② 雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行うこと
- ③ 社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では雇用対策法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、ご確認いただき、外国人を雇用する際は、ルールを守って適正に雇用するようお願いいたします。

また、お問合せにつきましては、

- ・ハローワーク稚内 ☎ 0162-33-2180
- ・稚内労働基準監督署 ☎ 0162-23-3833

までお願いします。



## 自衛隊稚内分屯基地開庁記念行事

自衛隊稚内分屯基地では、平成28年6月12日に基地開庁62周年記念基地一般開放を行います。バイクドリルの訓練展示などを行うほか、津波避難所も開放します。なお無料シャトルバスを運行します。皆さんお誘い合わせの上ご来場下さい。

問い合わせ先：航空自衛隊第18警戒隊総括班 電話0162-23-5377 (203)

- 開催日時：6月12日(日) 10:00～15:00
- 開催場所：自衛隊稚内分屯基地
- 行事内容：津波等避難場所体験歩行(午前)、山頂見学(午後)、装輪装甲車体験搭乗、プレイランド、模擬店、試着記念撮影、海自P-3C飛行展示、装備品展示(ペトリオット・対空機関砲・携帯型地对空ミサイル)、訓練展示(バイクドリル)

※訓練展示は、天候等により中止になる場合があります。

### 無料シャトルバス運行計画

基地一稚内駅一南稚内駅一天北埠頭間を運行します。細部運行状況についてはお問い合わせください。

## クールビズのお知らせ

平成28年6月1日～9月30日

☆役場(本庁舎・出先機関)では、6月1日から9月30日まで夏の軽装(クールビズ)を実施します。

☆職員は軽装(ノー上着・ノーネクタイ)で業務を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

☆会議等で役場機関へお越しの際は、ノー上着・ノーネクタイといった軽装でお越しください。

## 平成28年度 慰霊巡拝のお知らせ

平成28年度に予定されている慰霊巡拝の実施予定時期等をお知らせします。

### 参加対象者

- ・戦没者の遺族(配偶者、父、母、子、兄弟姉妹)
- ・参加遺族(子、兄弟姉妹)の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪

実施地域名	実施予定時期	実施期間	募集予定人員
沿海地方	9月27日(火)～10月6日(木)	10日間	15名
中国東北地方	9月6日(火)～9月15日(木)	10日間	15名
東部ニューギニア	9月21日(水)～9月28日(水)	8日間	20名
硫黄島(1次)	10月25日(火)～10月26日(水)	2日間	100名
ビスマーク・ソロモン諸島	10月29日(土)～11月5日(土)	8日間	15名
マリアナ諸島	12月1日(木)～12月8日(木)	8日間	15名
ミャンマー	2月1日(水)～2月8日(水)	8日間	15名
硫黄島(2次)	2月21日(火)～2月22日(水)	2日間	80名
フィリピン	2月15日(水)～2月24日(金)	10日間	60名

※実施時期・期間等は、相手国の都合等により変更することがあります。

※不明な点は保健福祉課戸籍福祉グループまでお問い合わせ下さい。

(☎5-1115 告知端末5-8813)

## 「北海道女性の活躍支援センター」をご活用ください。

北海道では、結婚、子育て、介護など女性のライフステージや就業、起業など様々なお悩みに電話・メール・面談にて対応する「北海道女性の活躍支援センター」を開設しています。

「北海道女性の活躍支援センター」では「悩みがあるけど、どこに相談したらよいかわからない。」「挑戦したいことがあるけど、手順がわからない。」などの相談に、経験豊かな女性の支援員が専門の相談機関や支援施策を紹介するなど、コンシェルジュとして対応するほか、起業や法律相談などの専門相談日を設けるなど、女性の総合相談支援機関として、皆様の相談に対応していますので、ぜひご相談ください。

### 【北海道女性の活躍支援センター】

★場所：札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 6階

★相談電話：011-204-5711

★メールアドレス：kitanojyosei@sirius.ocn.ne.jp

★相談時間：月・火・木・金 10時～16時

水・土 10時～13時

(休館日：年末年始、日曜・祝日)

※詳しくはホームページをご参照下さい

(<http://www.l-north.jp/katsuyaku/>)

### 【問い合わせ先】

北海道環境生活部くらし安全局道民生活課

女性支援室活躍推進グループ

電話：011-206-6954(直通) 担当 矢嶋



水防月間

平成28年  
6月1日(水)～6月30日(木)



### ○避難場所、避難経路は事前に確認

・ハザードマップは以下のURLから確認できます

<http://disaportal.gsi.go.jp>

### ○非常時の持ち出し品は事前に準備

・貴重品、衣類、非常用食料などを準備しておきましょう

### ○台風などが近づいたら気象情報や河川情報に注意

・河川の水位や雨量の情報は、テレビ・ラジオ・インターネットなどで入手できます。

# 町営住宅使用料等の不適正な事務処理と職員の処分について

平成20年度から27年度までの間に行われた町営住宅及び特定公共賃貸住宅の住宅使用料（家賃）の一部算定誤り、入居者への不適正な苦情対応、駐車場使用料の調定・収入を怠るなどの不適正な事務処理について、その概要と関係職員の処分をしましたのでお知らせします。

町営住宅使用料等の不適正な事務処理により、町民の皆様に変えご迷惑をおかけし、町の信頼を大きく失墜させましたことについて、深くお詫び申し上げます。

今後は、町民皆様からの信頼回復と再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

## 【不適正な事務処理の概要】

### ○町営住宅等家賃の誤算定

町営住宅等の家賃算定や住宅管理をしている公営住宅管理システムが、平成21年度の公営住宅法の制度改正の際、システムの一部に不具合が生じたが、必要な修正作業を行ってこなかったため、家賃算定の一部に誤りを生じさせてきた。

また、誤った家賃であることを自覚していたにもかかわらず、平成21年度から27年度まで誤算定の家賃で調定・収入していた。

### ○苦情対応

当該担当者は、一部の入居者からの（家賃が高いとの）苦情に対し、家賃算定の説明を尽くさず、上司の決裁を受けずに減額処理し、調定変更を行っていた。

### ○駐車場使用料の未調定

町営住宅ごぞくら団地の駐車場使用料について、平成20年度から27年度まで使用許可手続き及び管理業務並びに調定・収入を怠っていた。

### ○諸帳簿、台帳の管理

町営住宅等の入退去や駐車場使用に関する住宅管理台帳等の整備を怠っていた。

### ○上司等への報告・連絡・相談

これら一連の事務については、問題点や苦情が発生した時点で、上司や同僚に報告し、相談し、解決策を見出していれば防止できていた可能性が高いが、当該担当者は上司等に相談せず、独断で処理していた。

## 【過誤徴収していた額と損害金の弁償】

- |                      |      |            |
|----------------------|------|------------|
| ① 過小徴収していた家賃         | 73世帯 | 9,717,700円 |
| ② 過大徴収していた家賃（返還分）    | 24世帯 | 500,100円   |
| ③ 過大徴収していた家賃に係る還付加算金 |      | 100,697円   |
| ④ 調定を怠っていた駐車場使用料の推計額 |      | 670,600円   |

不適正な事務処理によって町が被った損害金（①③④の計）10,488,997円は、既に全額弁償されています。

## 【過大徴収の家賃等の返還】

過大徴収していた家賃及び還付加算金は、対象者に対して4月20日に返還金通知書を送付し、返還手続きを進めています。

## 【職員の処分】

### ○被処分者及び処分内容

#### （1）当事者

所属部署等	年齢	処分内容
産業振興課 主任（当時：経済課 主任）	39歳	分限処分：降任（降格） 懲戒処分：停職3ヶ月

#### （2）管理監督者

所属部署等	年齢	処分内容
産業振興課 課長（当時：経済課 課長）	59歳	嚴重注意
建設管理課 課長（当時：経済課 参事）	59歳	嚴重注意
建設管理課 主幹（当時：経済課 主幹）	46歳	訓告

○処分年月日 平成28年5月13日（金）

## 【特別職の監督責任】

町営住宅使用料等の不適正な事務処理についての町長と副町長の監督責任を明らかにするため、5月24日開会の第3回町議会（臨時会）に給料を減額する議案を提出し、可決されました。

職名	減額	期間	支給分
町長	1/10	1ヶ月	6月支給分
副町長	1/10	1ヶ月	6月支給分

※6月分給料の減額に伴い6月分期末手当も減額となり、実質的な減額率は約3/10になります。

## 【再発防止】

町は、この度の不適正な事務処理を検証し、再び同様の事態を起こさないよう再発防止策を講じ、適正な事務処理と町民皆様から信頼される行政運営に努めます。



## 四月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

逃げ水のとろりと青き牛の里  
 山やさし逃げ水の中どこまでも  
 逃げ水や風車の先の利尻富士  
 逃げ水を追い越さんとしペタル踏む  
 逃げ水の果つる所に幸あると  
 掴み得ぬものの尊し逃げ水も

横山 貞雄  
 佐藤 光朗  
 三浦 宮吉  
 富樫 とも子  
 熊谷 千恵子  
 田中 徹男

### 气象台一口メモ

## 山の天気は 変わりやすいので注意

利尻山に登山を楽しまれる方が多数いらっしゃるようです。国有種の高山植物が豊富で、この山だけに咲く高山植物もあるそうです。高山植物を見ながらの山登りも楽しいですね。

楽しく山登りをするためにも、事前に登山日の天気を確認し、安全で楽しい登山をお勧めします。

麓は夏の暑さでも、山頂付近では、気温が10℃以下になることもありますので、暖かい服装が必要です。また、「山の天気は変わりやすい」と言われるように麓から見上げるといつの間にか山頂に雲がある。そんな風景を見たことがあると思います。山では、斜面に沿って風が上がったり下がったりすることがあります。平地からの湿った風が山にぶつかると、風は山を駆け上り、その風が山頂付近で冷えると雲を作り、雨を降らせたりします。反対に、上空から風が吹きおると、雲はできづらく、良い天気になります。このことから、風が変わると晴天の山頂付近に雲ができて、天気がガラッと変わってしまうことから「山の天気は変わりやすい」と言われています。



稚内地方气象台 (電話：0162-23-2679)  
 ホームページ <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/>

# 地域おこし協力隊通信

vol.7

年に一度の上幌延・長応寺葵祭り法要に参加させて頂きました。

徳川家康公の側室、お徳の方所縁の品・国宝級クラスの宝物や当時の様子を頭わす絵曼荼羅・歴代の御導師様が書写された御本尊・御遺影・葵の御紋入りの徳川家の御位牌・姫君様の御着物等、年に一度限りの御開帳という事で、沢山の方々がお参りされました。

導師による法要・御祈念・お参り・御来町当時のお話の後、甘茶とお茶菓子を戴きながら、お徳の方の生涯と長応寺の歴史・秘蔵の宝物等について解説を賜りました。

古来より天皇家の安泰を、徳川家と共に御祈念されている寺院とのことです。

眼に入る全ての物が目から鱗が落ちる程で、御導師の明るい人柄と共に、癒しの時間を過ごさせて頂きました。

普段は大変貴重な品にはお目にかかることは不可能ですが、時折、長応寺を訪れ、幌延・北海道・日本の歴史やお徳の方の思いに触れてみては如何でしょうか？ (地域おこし協力隊員 青柳 太一)



【家康公側室・お徳の方】

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」

▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)

## 国民年金の保険料納付が困難な学生は学生納付特例の手続を！

### 学生納付特例の対象者は？

日本国内に住むすべての人は、20歳になったときから国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生に対しては、申請によって在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

### 学生とは？

学生納付特例でいう学生とは、大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校、一部の海外大学の日本分校に在学する学生で、夜間・定時制課程や通信課程の学生も含まれます。

なお、私立の各種学校については、修業年限が一年以上の課程の場合は都道府県知事の認可を受けた学校に限り、また海外大学の日本分校については文部科学大臣が個別に指定した課程に限ります。

### 所得基準は？

学生納付特例には所得基準があり、本人の所得が次の額以下の場合に対象となります。

118万円＋扶養親族等の数×38万円＋社会保険料控除等

申請者本人のみの所得をみるため、本人以外の家族の所得は問いません。

### 年金との関係は？

老齢基礎年金を受けるためには、原則として保険料の納付済期間（保険料免除期間を含む）が25年以上必要です。学生納付特例の承認を受けた期間は、この老齢基礎年金の受給資格期間に含まれます。ただし、老齢基礎年金の年金額の計算対象となる期間には含まれません。

また、学生納付特例制度の承認を受けていれば、その期間は、保険料納付済期間と同様に障害基礎年金の支給要件となる対象期間に含まれます。

### 申請書の提出先は？

申請書の提出先は、住民登録している市区町村の窓口です。

また、平成20年4月から、在学する大学等の窓口でも申請手続きができるようになりました。

大学等の窓口で申請を行うためには、在学する大学等が学生納付特例事務法人の指定を受けている必要がありますので、よく確認してください。

### 必要な添付種類は？

- ・ 年金手帳
- ・ 学生等であることを証明する書類（在学証明書または学生証などの写し）。ただし、申請手続きを行う際に市区町村役場の窓口で直接これらを提示する場合は添付の必要はありません。
- ・ 退職（失業）した人が申請を行う場合は、退職（失業）したことを確認できる書類（雇用保険受給者証、雇用保険被保険者離職票等の写し）
  - ※ 申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受けることができない場合もありますので、注意してください。

～詳しくは、稚内年金事務所（電話0162-32-1941）

または役場保健福祉課戸籍福祉グループ（電話5-1115内線166）にお問い合わせください。～



# 町民くらしのカレンダー 6月 (Jun)

注：保セ=保健センター／子セ=子育て支援センター

1 水		16 木	
2 木		17 金	ここにこ教室 10:00～(問寒別生涯学習センター) すきっぷくらぶ 10:00～(こども園遊戯室)
3 金		18 土	
4 土		19 日	
5 日		20 月	すきっぷくらぶ 10:00～ (問寒別へき地保育所)
6 月	福寿会健康相談 13:30～(老人福祉センター)	21 火	
7 火	はつらつ教室OB会 10:00～(保セ) つぼみひろば 10:30～(子セ)	22 水	
8 水	すくすく健診 13:15～(保セ)	23 木	
9 木	めばえひろば 10:30～(子セ)	24 金	ここにこ教室 9:30～(保セ)
10 金	明和会健康相談 11:00～(下沼寿の家) わかばひろば 10:30～(子セ)	25 土	
11 土		26 日	
12 日		27 月	
13 月	特定健診・がん検診 6:00～(保セ)	28 火	子育て講座 10:30～(子セ)
14 火	特定健診・がん検診 6:00～(保セ)	29 水	ぱくぱくきっず 13:30～(保セ)
15 水	ますます健康教室 10:00～(保セ) ノーカーデー	30 木	

## 告知端末機「知らせますケン」の 視聴についてのお願い!



告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけでなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。

電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

## 戸籍の窓

★お悔み申し上げます  
玉根 福男さん(84歳) 幌延  
前田 幾子さん(81歳) 問寒別

◇幌延町社会福祉協議会へ  
(香典返しの一部)  
前田 雅信さん(母) 問寒別

ご寄付ありがとうございます  
じやいします



### 秘境駅：雄信内駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、貴重な木造駅舎の雄信内駅です。



裸電球が似合う渋い木造駅舎

「私は、学生時代、この駅を利用していました。懐かしさで涙が出そうになります。無人駅になってしまいましたが、雄信内駅が残っていてうれしかったです。」

＜取材記者・プチ鉄Ｙ＞

雄信内駅を訪れ、その頃の思い出が一気によみがえったのでしょうか…。

涙が出そう…、うなずける年頃になってきました…。

駅ノートには、「気になって降りてみた」、「あまりにも素晴らしい雰囲気、衝動で降りた」、「長年憧れていた」など木造駅舎への愛しさにあふれた書き込みが多く残されています。

人々をひきつける木造駅舎の雄信内駅。いつまでも残してほしいものです。

古き時代へタイムスリップできるかのようなレトロな雄信内駅へ向かい、その魅力に迫ってみませんか？



### 無量谷 咲杜くん

(平成27年9月20日生・下沼)

お父さん 勉 さん  
お母さん 綾香 さん



我が家の第一子咲杜です。六ヶ月頃からずりばいが始まり、お座り、ハイハイ、最近ではつかまり立ちも得意です。笑顔いっぱい元気よく優しい子に成長して欲しいです。

### 寺本 遥希くん

(平成27年9月25日生・幌延)

お父さん 尚 也 さん  
お母さん 結 菜 さん



寺本家の次男 遥希です。いつもお兄ちゃんと一緒にイタズラして遊んでいます。特技は高速ズリバイ！これからもたくましく育ってね

## ほろのべの裏窓

■桜をはじめ色とりどりの花が咲き出すこの季節、お散歩にはもってこいです。町を歩くワンちゃんもどこか嬉しそう。ただいま役場では「秘境駅ウォーキングラリー」を開催しておりますので、ぜひ歩きながらお花見を楽しんでいただきたいと思います。

■先月号から広報誌の作成を新しく担当することになりました。幌延には住み始めたばかりなので、取材に行くたびに町民の皆さまの温かい人柄と、「こんなイベントがあるんだ」という発見に感動しっぱなしです。不慣れでしたらない点多々ありますが、皆さまに「面白い」と感じていただける広報誌を作るべく、日々精進してまいります。たいと思いますのでよろしくお願いたします。

【総務財政課 総務グループ】

●広報へのご意見、ご要望をお寄せください●

総務財政課総務グループ 電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811



(平成28年4月 末日現在)	男	1,239(+19)
※( )内は前月比	女	1,172(±0)
	計	2,411(+19)
	世帯数	1,268(+20)

## 秘境駅の里「ほろのべ」鉄道フォトコンテスト

スマホ・ケータイコース準大賞の2作品のうちの1つは、名寄市の志々見敦様の作品「夜に輝く駅の"トモシビ"」が選ばれました。

【スマホ・ケータイコース 準大賞】



＜夜に輝く駅の"トモシビ":志々見 敦 様＞

今では見られない、午後5時42分の幌延駅の一枚。特急スーパー宗谷4号(上り)と普通列車(下り)との待ち合わせ風景です。

いつもと違うスーパー宗谷。この日は、通常車両が故障などで運行できなかったため、ノースレインボーエクスプレスという珍しい列車で運行していたでしょう。

駅構内の光源で虹色の車体がうっすら見て取れます。日没後の薄明かりで山影が見える微妙な自然光とトモシビとなって光り輝く人工光のバランスが印象的な作品です。

平成28年6月 発行/天塩郡幌延町  
企画・編集/総務財政課総務グループ  
幌延町ホームページアドレス/ http://www.town.horonobe.hokkaido.jp  
印刷/株式会社須田製版